

第11回西日本シニアボウリング選手権大会

開 催 要 項

主 催	公益財団法人全日本ボウリング協会														
後 援	公益財団法人滋賀県スポーツ協会														
協 力	日本ボウリング機構（JBO）、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団														
主 管 運 営	滋賀県ボウリング連盟														
開 催 月 日	2020年10月16日（金）～18日（日）														
会 場	ラピュタボウル彦根（公認競技場No. 125-025号） 〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1 TEL 0749-27-5590														
競 技 種 目	シニア部門 男子・女子別 個人戦 グランドシニア部門 男子・女子別 個人戦														
年 齢 区 分	シニア部門 2020年4月1日現在、満50歳から満64歳までの者 グランドシニア部門 2020年4月1日現在、満65歳以上の者														
競 技 方 式	デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。														
競 技 方 法	各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い（3ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点により、シニア部門男子14名、女子8名、グランドシニア部門男子16名、女子8名が決勝に進出する。 決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。 ※決勝の進出人数は、参加人数により変更することがある。														
ハンディキャップ	シニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。 <table border="1"><tr><td>満年齢</td><td>50～59歳</td><td>60～64歳</td></tr><tr><td>H/C</td><td>0</td><td>5</td></tr></table> グランドシニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。 <table border="1"><tr><td>満年齢</td><td>65～69歳</td><td>70歳以上</td></tr><tr><td>H/C</td><td>0</td><td>5歳につき5点を加算する</td></tr></table> 年齢基準は、2020年4月1日現在の満年齢とする。			満年齢	50～59歳	60～64歳	H/C	0	5	満年齢	65～69歳	70歳以上	H/C	0	5歳につき5点を加算する
満年齢	50～59歳	60～64歳													
H/C	0	5													
満年齢	65～69歳	70歳以上													
H/C	0	5歳につき5点を加算する													
競 技 規 程	JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。														
同位の裁定	予選、決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。 但し決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。														
参 加 資 格	2020年度JBC登録会員（個人会員、実業団会員）で西日本地区に所属する満50歳以上（2020年4月1日現在）の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。														
参 加 割 当	JBC競技委員会が各連盟に割り当てる。（別紙参照）														

褒 賞	1) 優勝～第6位(各部門 男・女別) 2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(各部門 男・女別) ※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。 3) 最高年齢者特別表彰(男・女各1名) 4) 参加賞 参加者全員に贈る。
施設使用料	1名 11,800円
申 込 方 法	所定の申込用紙に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、費用を添えて申し込むこと。
申 込 締 切	2020年9月15日(火) 厳守
申 込 先	滋賀県ボウリング連盟事務局 〒520-3031 滋賀県栗東市糺二丁目4-5 ウイングプラザ4F TEL・FAX 077-554-4570 E-mail qqsd5aw9k@aiores.ocn.ne.jp
送 金 先	別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は2020年9月15日(火)厳守のこと。
注 意 事 項	1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等により大会を中止した場合、旅費、宿泊費の補償はしない。 2) 参加選手は各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を必ず持参すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。 シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場に持ち込んだ場合、それまでの記録はすべて無効となる。 6) 原則ボールの当日検量は行わない。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けること。 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。 9) 本大会は、日本アンチドーピング規程が適用される。 10) 本大会には、各都道府県連盟旗は不要。 11) 参加にあたり、選手は 大会当日、新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出し、予防策ガイドラインを遵守すること。 遵守しない場合、大会の参加を認めない場合があるので注意すること。